

第4回新庁舎問題を考える連絡会 総会開かれる

50億円「新ホール」は 白紙撤回を！

豊島区の新庁舎問題を考える連絡会の第4回総会が、12月18日東部区民事務所3階大会議室で開かれました。

前回総会からの1年半の経過報告・会計報告、及び今後の運動方針が山口事務局長より一括提案され、その後、森とおる区議（日本共産党）より区の発表した「現庁舎地の活用及び周辺整備について」の特別報告（裏面）がされました。

第13号 2014年1月8日

豊島区の新庁舎問題を 考える連絡会

ニュース13

【連絡先】

山口実（電話 03-3944-9881）

<http://www.toshima.ne.jp/~hunesora/>

インターネットでの検索は「豊島区新庁舎問題を考える連絡会」でも可能

今になって114億円は「詐欺」だ！ 参加者から怒りの声次々に！

- 森とおる区議の報告にに対し、参加者からは
- ◆当初10億円の黒字と大宣伝して今になって「新庁舎の財源生み出すため」といって114億円も出すのは「詐欺」だ。
 - ◆区長の犯罪として訴えられないのか！
 - ◆住民投票をやるべきである。
 - ◆1人あたり42万円は全区民に係わることなので、全区民に知らせるべきだ。
 - ◆区が50億円出してホール建設すると、50年後に更地にして返還せよと言えなくなるのでは。
 - ◆今、不況の中で、42万円の区の融資があれば、どのくらい助かる業者がいるかと思うと怒りを感じる。
- などの怒りの声次々に出されました。

「新ホールは撤回して公会堂の存続を」「豪華ホールはやめて区民の福祉にお金を回せなど積極的に投書・FAX・メールで意見を反映させましょう！」

パブリックコメントに
投稿を！



50億円「新ホール建設」 白紙撤回署名に 皆様のご協力を！

会では2月議会に向けて「50億円新ホール」建設白紙撤回、「現庁舎の活用及び周辺整備計画」の再検討を求める陳情署名に取り組むことにしました。各団体・個人の皆さんの積極的なご協力をお願いします。

第一次〆切 2月10日（陳情締め切り日）
第二次〆切 2月25日

141億円の庁舎建設財源を生み出すために 114億円(内借金64億円)もの税金投入が！



森議員は報告の中で

1) 新庁舎建設のための資金計画が破綻している。

現庁舎跡地を定期借地方式で貸し出し、25年分地代を一括先受けし、新庁舎建設資金に回すという「新庁舎建設資金計画」が当初見込んだ176億円から、地価の低下で143億円にと33億円もさがり、今はそれさえも確保が難しいという状況で、当初の資金計画は破綻している。

2) 区は破綻を回避するため、定期借地方式に参加する民間業者を確保する目的をもって114億円(区民1人あたり42万円)の「現庁舎地の活用及び周辺整備」計画が出された。その中心は50億円「新ホール」の建設であり、当初17億円で「新公会堂」予定だったものが突如50億円「新ホール」に変わった。

3) この「新ホール」建設と「周辺整備計画」は以下のように多くの問題点をはらんでいるが、区はほとんど議論がないままに次の議会(2~3月)で決めようとしている。↑

↑①新ホール建設

公会堂を廃止することが前提で有り、廉価で区民が利用出来る大規模施設はなくなる。新ホールは「オーケストラボックス」も備えた1335席で「歌舞伎」等もできる施設というが高額な利用料が予想され、多くの区民は利用出来ない。また、芸術劇場、アウルスポットとの客の争奪も予想される。なにより問題なのは、区民の要求ではなく、新庁舎建設資金破綻回避のための「民間業者誘致」という手段のために区民の税金50億円(内借金35億円)が投入されるということである。

②区民センターに450席のホール(平土間)の建設を計画し、その広さを確保するため産業プラザと結合せざるを得なくなり、建築基準法と抵触などが予想される。また、周辺道路整備に17億円となっているが、これは区の年間区道整備費(5億円)の3.4倍にあたる。このことを指摘し、「一銭も区費をかけないで建設する」と言っていた「新庁舎建設」が114億円(内借金64億円)もの税金投入ということになるろうとしていると問題点を明らかにしました。

区民説明会に参加し、発言しよう！

区主催の説明会が下記のように開かれます。

◆ 1月19日(日)午後2時~3時30分 東部区民事務所

◆ 1月18日(土)午後4時~5時30分 みらい館大明

◆ 1月25日(土)午前10時~11時30分 生活産業プラザ